

放射線科

研修指導者名

吉浦 敬 中別府 良昭 福倉 良彦 他

メッセージ

放射線科は単純X線写真から最先端画像までの画像診断と画像誘導下で行う局所治療（インターベンショナルラジオロジー：IVR）、および放射線を使った侵襲性の少ないがん治療を行う診療科です。画像を扱う画像診断部門と放射線治療部門とから構成されます。

多くの疾患では、CTやMRIなどの画像検査の情報で主治医は治療を計画・実施していくこととなります。現在の医療は画像診断なくして成り立ちません。しっかりとした画像診断が医療の質を保証する第一歩です。放射線治療は手術、化学療法と並ぶがん治療の三本柱の一つです。最近臓器温存を目指すピンポイント治療から化学療法やIVRの併用による進行がんの治療、さらに粒子線治療まで、放射線治療が低侵襲性で高い効果が得られるがん治療法としてこれまで以上に注目を集めています。しかし、放射線治療にあたっては、放射線の治療効果や副作用について十分な知識と経験が要求されます。

このように放射線科は診断学・治療学それぞれが全身の臓器・疾患を対象にし、最新の多様な方法で疾患と向き合っていく科です。

今後はもっともっと、いろいろなタイプの先生の活躍の場が期待されている専門領域です。

研修目標

- ①全身の疾患の理解とともに、臨床的に必要とされる画像診断（一般X線、CT、MRI、核医学、血管造影）に関する知識と診断能力の習得
- ②集学的治療（放射線、温熱、IVR、内用療法、化学療法）に関する知識と技術の習得

研修可能技能

- ①画像診断
- ②放射線治療
- ③IVR
- ④核医学診断・治療

取得できる専門医資格技能

- ①日本医学放射線学会専門医（診断専門医・治療専門医）
- ②日本核医学会専門医
- ③日本IVR学会指導医
- ④検診マンモグラフィ読影認定医
- ⑤PET核医学認定医
- ⑥がん治療認定医
- ⑦肺がんCT検診認定医
- ⑧放射線医学物理士



特 徴

大学・関連施設をローテートしていくことで各施設特徴となる分野・領域を学び、自分に足りないことを補いながら、広く全般的な診断能力や放射線治療知識を取得し、それぞれに希望する領域を見つけ、自分の得意分野・専門分野を自然に決定していくようにしています。最終的には画像診断あるいは放射線治療の専門医として臨床や研究に活躍する人材育成をしています。

(詳細は担当者まで)

研修参加条件

卒後臨床研修修了者

研修施設

鹿児島大学病院
鹿児島市立病院
今給黎総合病院
鹿児島市医師会病院
県立大島病院
南風病院
済生会川内病院
メディポリス指宿
鹿屋医療センター

研修期間・プログラム

画像診断医について

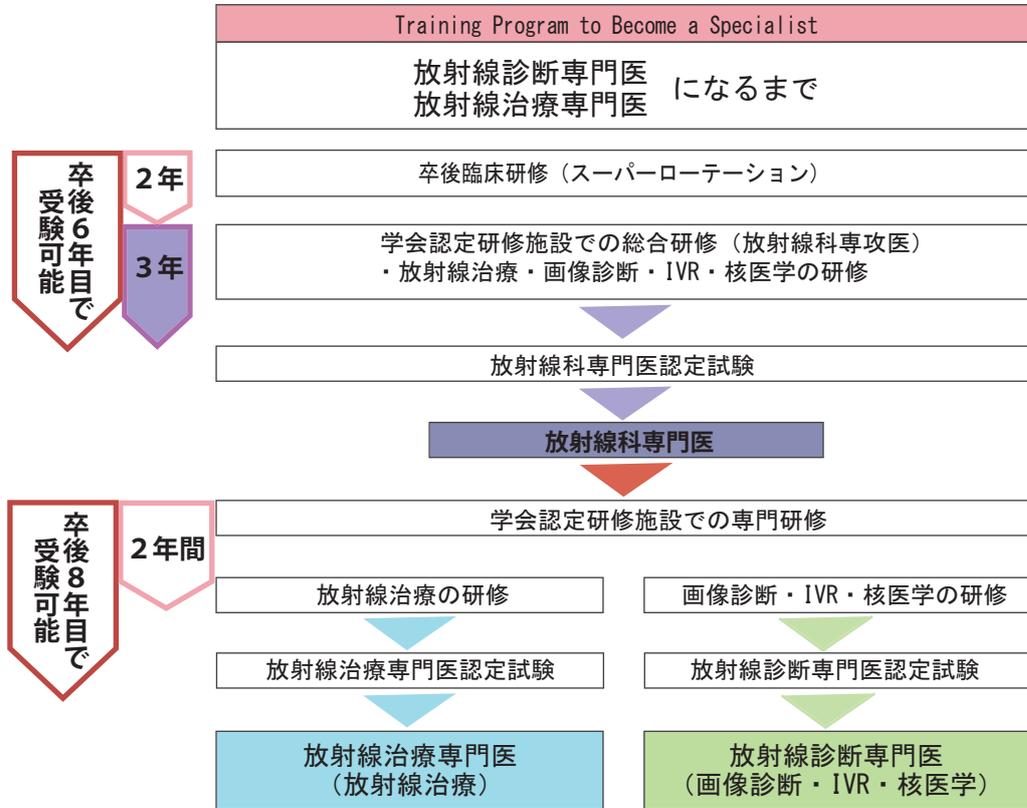
画像診断専門医は初期臨床研修終了後、3年間の画像診断と放射線治療の研修、2年間の画像診断研修を終了した上で、日本医学放射線学会の画像診断専門医試験に合格した医師です。画像診断医は一般に画像診断専門医のことで、放射線被曝の安全性と防護、MRIの安全性、各種画像の特性と適応、画像診断に必要な画像解剖や病理、画像診断報告書作成について専門のトレーニングを受けています。IVRの専門医は更に、日本インターベンショナルラジオロジー学会のプログラムに沿った修練を行い、その専門医試験に合格した医師です。

放射線治療医について

放射線治療専門医は初期臨床研修終了後に続く3年間の画像診断と放射線治療の研修までは、画像診断医と同じプログラムですが、続く2年間は放射線治療に特化した修練が必要で、その上で日本医学放射線学会の放射線治療専門医試験に合格した医師です。放射線治療医は放射線被曝の安全性と防護、放射線の生物学的効果と副作用、放射線治療計画の立て方、がん患者ケアについて専門のトレーニングを受けています。



研修期間・プログラム



研修病院の症例実績

	鹿児島大学	鹿児島市立病院	昭和会今給黎病院	鹿児島市医師会病院	県立大島病院	南風病院	済生会川内病院
CT	15308	19128	14677	5441	8361	12581	6291
MRI	7581	9247	6139	1825	2541	15187	1755
RI	2468	693	524	651	426	953	625
PET	1596	-	-	-	-	3604	-
IVR	308	63	214	41	22	-	14
治療	553	268	248	-	72	-	233
入院患者	210	64	80	-	8	-	88

現在研修中の医師数

大学内外で7名

プログラムの募集人員及び選考

- 【募集人員】 特に制限なし
- 【選考】 面談による

研修と大学院の関係

研修年度と大学院入学年度は特に限定していない
国内外留学・研修は基本的には研修修了後に考慮する。

処 遇

大学病院 医員として待遇

研修終了後の進路

鹿児島大学病院と、その関連病院（国立病院、県立病院、医師会病院、市立病院、私立総合病院など）

指導医・専門医

- ①日本放射線科専門医（診断医・治療医） 32名・8名
- ②日本核医学会専門医 5名
- ③日本IVR学会指導医 5名
- ④検診マンモグラフィ読影認定医 4名
- ⑤PET核医学認定医 9名
- ⑥がん治療認定医 2名
- ⑦肺がんCT検診認定医 3名
- ⑧放射線医学物理士 1名

プログラムに関する問い合わせ窓口

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 先進治療科専攻 腫瘍学講座 放射線診断治療学
〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号
電話：099-275-5417 FAX：099-275-6846

